

# 緑のしるべ

～冬号～

平成 31 年 1 月

茨城県県南農林事務所

稲敷地域農業改良普及センター

稲敷市江戸崎甲 5 4 1

TEL 0 2 9 ( 8 9 2 ) 2 9 3 4

FAX 0 2 9 ( 8 9 2 ) 6 6 8 4

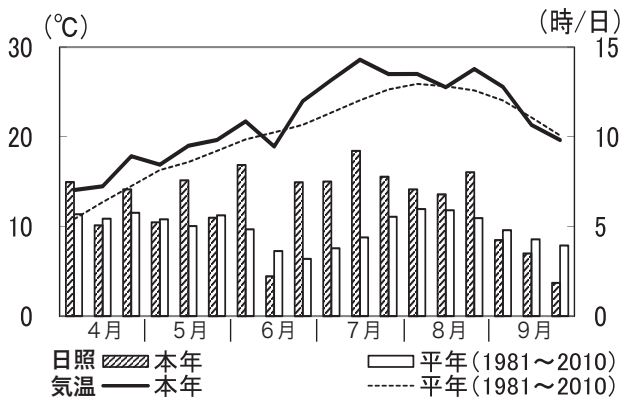


## シェフのたまご達に地域農産物の魅力をPR

～女性農業士会が食農交流フォーラムを開催しました～







図：旬別の平均気温と日照時間の推移（平年：1981 - 2010）

## 平成三十年産米を 振り返る

水稲の生育期間における今年の気象条件は、

1. 平均気温は、期間を通じてほぼ平年より高く、特に6月下旬から7月中旬にかけては極めて高温で推移しました(図)。
2. 一日あたりの日照時間は、6月中旬に平年より少なくなったことを除くと、期間を通じてほぼ平年以上となりました(図)。

表 平成30年産米の生育及び収量

品種	移植期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)
あきた	本年 4/28	7/16	8/20	92	17.4
こまち	平年 4/29	7/16	8/24	86	18.6
コシ	本年 5/5	7/26	9/4	95	20.9
ヒカリ	平年 5/5	7/29	9/6	90	18.5

品種	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	一穂粒数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)	収量 (kg/10a)
あきた	本年 389	87	83	21.0	600
こまち	平年 431	79	82	21.7	620
コシ	本年 459	92	53	21.5	476
ヒカリ	平年 419	79	76	21.4	546

※あきたこまちは稲敷市下須田の数値、平年はH20～29(H23は除く)の平均  
 ※コシヒカリは稲敷市浮島の数値、平年はH20～29の平均

「あきたこまち」の出穂期は平年並みとなりましたが、成熟期は4日早くなりました。

「コシヒカリ」は出穂期が3日早く、成熟期は2日早くなりました。また、稈長が長くなり、一部の圃場で倒伏が発生しました。

### 【収量と品質】

10a当たり坪刈り収量は、「あきたこまち」は平年よりやや減収、「コシヒカリ」は平年より減収となりました(表)。

「あきたこまち」がやや減収となったのは、穂数が少ないため、「コシヒカリ」が減収となったのは、前半の生育が旺盛になり、登熟歩合が低くなったためと考えられました。

「あきたこまち」、「コシヒカリ」ともに白未熟粒やカメムシ等による虫害が一部に見られましたが、地域全体の玄米外観品質は概ね良好でした。しかし、一部のほ場ではくさび米等による着色粒が見られ、2等以下となるケースが見られました。

### 【イネ縞葉枯病の防除対策】

イネ縞葉枯病は、穂がすすくみとなり、籾も奇形になり減収します。今の時期にできる次作に向けた防除対策として、稲収穫後の刈り株、ひこばえ(再生株)のすき込みがあります。収穫後の刈り株、ひこばえは、イネ縞葉枯病を媒介するヒメトビウカの越冬場所となるため、収穫後は早めに水田を耕起することが重要です。

また、ヒメトビウカはイネ科雑草で越冬するので、越冬場所となる畦畔や休耕田等の除草を併せて行いましょう。

## 阿見町に 「大きなかぶ農産物直売所」 がオープン!!

「阿見産直センター」が場所を阿見町小池に替えてリニューアルオープンしました。阿見町の生産者を中心に、周辺の出荷者が新鮮な農産物や特産品を出荷しています。皆様、ぜひお立ち寄りください。



至土浦  
●ファミリーマート  
●実穀郵便局

牛久・阿見IC  
●実穀郵便局

小池  
●大きなかぶ  
●至奥野  
●セブンイレブン

中古車店  
●看板目印  
●至龍ヶ崎

至牛久  
●岡見中央

**「大きなかぶ農産物直売所」**  
 住所：阿見町小池 2157-24  
 電話：029-846-6115  
 営業：9:30～17:30  
 定休日：年中無休（盆正月除く）

### 第4回稲敷地域農業学園 「ドローン講座」を開催!

一〇月二日にドローン講座を開催し、十二名の農業学園生が参加しました。



関連企業エアービジョンサポートの大塚毅代表に、ドローンの基礎知識、改正航空法に基づく飛行時の注意点、今後のドローンの未来について説明いただきました。また、農業散布機の実演とともに、一人ずつ操縦体験を行い、基本的な操縦技術を学びました。今回の講座を通して、自身の農業経営にドローンを導入してみたいとの意見も挙がり、大変有意義な講座となりました。



### 農業学園生を募集中!

普及センターでは農業を始めて間もない方(概ね四五歳以下まで)を対象に、農業学園を開催しています。現在までに、講座を六回開催し、参加者の皆様から好評を頂いています。

農業の基礎的な知識を習得するだけではなく、参加者同士の交流も目的としています。詳しくは、普及センターまでお問い合わせ下さい。

**本年度の農業学園**

6月	開講式(先輩農家の講話・視察)
7月	水稻講座①
8月	農業講座 レンコン講座
10月	ドローン講座
11月	土づくり講座
12月	農業機械研修
1月	水稻講座②
2月	閉講式 (先輩農家の講話)

### 新任農業三士紹介

#### 農業経営士

農業の担い手育成と地域農業振興について、地域リーダーとして活動できる優れた農業者を知事が認定するものです。



野口勝弘さん  
阿見町廻戸  
露地野菜

野口勝弘さんは阿見町で高品質なレンコンの生産を行っています。JA茨城かすみ阿見レンコン部会の部長として、銘柄産地である阿見町のレンコン生産を牽引しています。また、阿見町の若手農業者で組織する阿見サンクラブにも所属し、地域担い手育成にも尽力されています。

平成三〇年六月発行の本誌四頁記事において、齊藤正義氏のお名前に漢字の誤りがありました。謹んでお詫び申し上げます。正しいです。

### 青年農業士

地域農業のリーダーとなる優れた若手農業者を知事が認定するものです。



山口貴広さん  
稲敷市市崎  
水稻

山口貴広さんは稲敷市で水稻の生産を行っています。直播栽培や流し込み追肥などの省力技術を積極的に導入し、効率のよい農業経営の確立に力をいれています。また、後継者クラブ「のうけん」に所属し、仲間とともに活動しています。

**平成二九年度 農業三士退任者**

**女性農業士**  
根本 美子さん(稲敷市)

**青年農業士**  
中嶋 研一さん(美浦村)  
羽成 浩之さん(美浦村)  
宮本 貴夫さん(稲敷市)

長い間おつかれさまでした。